

## 【復興交付金事業計画の個別事業の実績に関する評価様式】

事業番号	D-1-1					
事業名	久慈茂宮線外 1 線改築事業					
事業費	総額 968,356 千円（国費 750,476 千円） （内訳：工事費 518,770 千円、測量設計費 29,967 千円、 用地費 419,619 千円）					
事業期間	平成 24 年度～平成 29 年度					
事業目的・事業地区（必要に応じ、別紙として地図を添付）	本路線は、津波被害の大きかった久慈地区から高台への避難路であるが、幅員が狭く車両のすれ違えない区間があったことから、車両及び歩行者が安全かつ迅速に避難できるよう拡幅すると共に歩道を設置する。					
事業結果	（整備後）	（整備前）				
道路改築						
工事延長	L = 750m	L = 750m				
幅員	W = 10～12m	W = 4～12m				
事業の実績に関する評価	<p>① 事業結果の活用状況に関する調査・分析・評価</p> <p>久慈地区は、後背に JR 常磐線があるため、高台へ迅速に避難するには旧日立電鉄線と JR 線が交差する本ルートが最適であり、津波発生時には約 2,250 人の利用が見込まれる。</p> <p>② コストに関する調査・分析・評価</p> <p>用地寄附を受けた旧日立電鉄線跡地を活用したことで、他事業より用地費を大幅に縮減できた。</p> <p>整備に要した用地買収面積 3,500 m<sup>2</sup> 旧日立電鉄跡地寄附面積 4,655.51 m<sup>2</sup></p> <p>③ 事業手法に関する調査・分析・評価</p> <table border="1"> <tr> <th>当初計画</th> </tr> <tr> <td>平成 24 年度 測量設計 平成 25～26 年度 用地補償、改築工事、JR 協議 平成 27 年度 JR 踏切拡幅</td> </tr> <tr> <th>実績</th> </tr> <tr> <td>平成 24 年度 測量設計 平成 25～27 年度 用地補償、改築工事、JR 協議 平成 28 年度 物件補償、改築工事、JR 踏切拡幅 平成 29 年度 改築工事、JR 踏切拡幅</td> </tr> </table> <p>当初計画は、1 日でも早い復旧・復興を目指したため 4 年で計画し、最終年度である平成 27 年度に、JR への委託工事である JR 踏切拡幅を予定したが、JR の震災復興が優先となり、JR 委託工事が平成 28 年～平成 29 年度施工となったため、事業期間を 2 年間延伸した。</p>		当初計画	平成 24 年度 測量設計 平成 25～26 年度 用地補償、改築工事、JR 協議 平成 27 年度 JR 踏切拡幅	実績	平成 24 年度 測量設計 平成 25～27 年度 用地補償、改築工事、JR 協議 平成 28 年度 物件補償、改築工事、JR 踏切拡幅 平成 29 年度 改築工事、JR 踏切拡幅
当初計画						
平成 24 年度 測量設計 平成 25～26 年度 用地補償、改築工事、JR 協議 平成 27 年度 JR 踏切拡幅						
実績						
平成 24 年度 測量設計 平成 25～27 年度 用地補償、改築工事、JR 協議 平成 28 年度 物件補償、改築工事、JR 踏切拡幅 平成 29 年度 改築工事、JR 踏切拡幅						
事業担当部局	茨城県日立市都市建設部道路建設課 電話番号：0294-22-3111（内線 762）					